

「21カ国の子どもたちが環境壁画を共同制作」(2008.5.22-23)

～子ども環境サミット in 神戸～

ジャパンアートマイル 塩飽 隆子

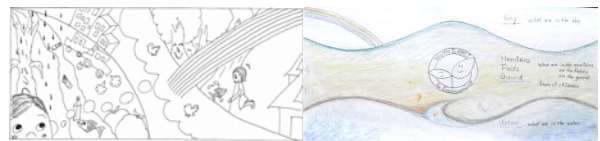
世界20カ国の代表のユース40人と日本代表のユース30人の子どもたちが神戸に集まって開催された「子ども環境サミット in 神戸」は、G8環境大臣会合へ届ける環境メッセージを作成する子どもたちの環境サミットだった。このサミットのもう一つのプログラムは、環境メッセージを込めて壁画を制作するアートマイルプロジェクト。21カ国70人の子どもたちがサミット中に2枚の環境壁画を完成させて、世界に向けて「未来に私たちが望む地球」をアピールした。

1 日程

[日時] 2008年5月22-23日

[場所] 神戸芸術センター

[参加者] 70人 (アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、中国、モンゴル、台湾、インドネシア、バングラデシュ、ネパール、インド、オーストラリア、ロシア、イラン、ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、ケニア、南アフリカ、日本)



2 内容

2枚の絵のテーマは「私たちが望まない地球と望む地球」と「いのちが調和した地球」。

21カ国から参加している子どもたちは、事前にインターネットを使ってどういう絵を描くのかを相談し、みんなの意見をまとめて絵の構図を決めた。当日は参加者全員で環境メッセージを込めて壁画を仕上げた。

3 成果

完成作品は2枚が繋がってひとつの絵になった。環境汚染が進んだ危機的な地球から緑の地球へ、そして全てのいのちが調和した未来の地球へと、子どもたちのメッセージが聞こえてくる壁画が完成した。



“Earth we do not want and Earth we want”

“Global Harmony of Life”